

ほっ スピタル・かいづか

⑤眼科

問合せ先 貝塚病院医事課
☎438-5829

昨年6月に日帰り手術センターがオープンしました。高齢化社会に伴い、白内障による視力低下を訴えるかたが増加しています。

白内障は、眼球内の水晶体というレンズが白濁する病気ですが、日常生活に支障が出てくれば手術が必要になります。白内障の手術方法は近年、大変進歩しました。ほとんどの場合、切開創2~3mmで超音波を使用し、水晶体を細かく砕いて吸引する方法で行っています(進行した白内障は別方法になる場合があります)。手術時間も短縮され、手術を受けられるかたの体力的負担は、以前と比べかなり軽減されたので、日帰り手術が可能になりました。当院では年間約700件の白内障手術を行っています。

センターオープンに伴い、眼科では白内障、その他眼科一般手術を日帰り手術センターで行うことになりました。手術前後のリカバリースペースも整備され、また手術用ベッドも新しくなりました。手術中は、手術に対する不安を軽減し、できるだけリラックスしていただけるよう配慮しています。(眼科部長 藤井節子)

